

## 2016年 10月度家計分析

**提出者数** 140名（登録者163名、提出率85.9%、昨年同時期より7名減、前月と同じ）  
**収入** 妻で賞与の出た方が40代以下でありました。また、全体の夫の給与103.4%、夫の年金103.9%と前年比で増えています。パート・アルバイト収入は夫、妻とも前年比が増えています。

**非消費支出** 賞与の出たせいでしょう、妻の住民税が133.8%と高くなっています。社会保険料率の改定があり、107%と上がっています。

税金、社会保険  
私的保険

今国会で税制改正され、2018年1月から配偶者控除が今までの年収103万円以下から201万円まで利用できるように引き上げられました。ただし、150万円からは控除額が収入に応じて減っていくようになります。皆様のご意見はいかがですか。また、おたよりなどでお聞かせください。

**消費支出** 40代、50代で自動車関係費に高額な支出の方があったため、ランキングの全体で3位、40代では1位になりました。また、大学の学費の支払い月であったことや幼稚園の入園料の支払いの時期であったため、教育費が50代で1位、他の年代でも上位になっています。50代の交際費が今月はランクインしていますが、子への援助などのために高額な支出があったため、これは60代以上の出費と同じ傾向です。60代以上、年金世帯では家の修理に高額な支払いがあったため、家賃地代がこの年代には珍しくランクインしています。ランク外ですが、水・光熱費や通信費の前年比が上がっていました。収支は50代では学費の支払い月ということでマイナスでした。全体の収支は前年比97.7%でした。経済の規模の縮小という傾向や、年々単身世帯が増えていることも一因と考えられます。

### ランキング

順位	全体	20~30代	40代	50代	60代以上	年金世帯
1位	食費 66,183	社保 70,810	自動車 110,953	教育 134,403	食費 65,448	食費 65,180
2位	社保 61,666	食費 54,455	社保 74,338	自動車 86,590	社保 41,247	社保 39,886
3位	自動車 52,171	家地 54,059	食費 69,203	社保 85,981	教娯 37,746	教娯 38,596
4位	教育 51,301	教育 45,469	教育 56,334	食費 69,154	交際 28,501	交際 29,648
5位	税金 39,808	職主 30,132	家地 49,103	税金 60,479	税金 27,078	家地 24,535
6位	家地 34,755	税金 29,613	税金 47,424	交際 46,454	家地 22,270	税金 22,381
7位	職主 30,021	私保 23,392	私保 32,206	職主 45,219	職主 20,974	職主 20,049

注) 家地：家賃地代 私保：私的保険 社保：社会保険 教娯：教養娯楽費 職主：職業主婦費